

第4回 平成28年9月4日～10月23日

かかしコンテスト





かかしは、古くは髪の毛や魚の頭などを焼き、串にさして田畑に立てたものであった。悪臭で鳥や獣を追いはらっていたことから、これを「嗅がし（かがし）」と呼び、清音化されて「かかし」となった。ただし、竹や藁で作った人形が使われるようになってからも、しばらくは「かがし」が用いられており、「かかし」という清音形は近世以降に関東地方から始まり、江戸時代後半に関西地方でも「かかし」が使われるようになった。

漢字の「案山子」は、元々中国の僧侶が用いた言葉で、「案山」は山の中でも平らなところを意味し、「子」は人や人形のことである。中国宋代の禅書『景德伝灯録』に「僧日、不会、師日、面前案山子、也不会」とあり、これにならって「かかし」の当て字に「案山子」が用いられるようになったと考えられる。語源由来辞典より

「ふるさとのかかし」と「かかしコンテスト」 県の里まちづくり推進協議会 会長 岡田章文

今、県主の主要道に点在する「ふるさとのかかし」たちは、交通安全を願いながら心安らぐ郷土になればと暑い日も寒い日も身動きせずに見守ってくれています。

この「ふるさとのかかし」は、当初、四国徳島県三好市の綾野月見さんが考案されたもので、綾野さんは、「大歩危小歩危」や「かずら橋」で有名な深山幽谷の暮らしの中で、身近な人々が年々都会へ転居され、過疎集落から限界集落に変わってしまったことを憂い、転居された人々に似せて制作されたものです。

今では、集落の方より「ふるさとのかかし」の人口の方が多くなり、観光地化しています。

この「ふるさとのかかし」作りに私たちの組織の「うつくしい里部会」が取り組んでいるうちに、「かかし」と農業は切っても切れない農村の原風景ともいえ、地域課題である農業の振興に少しでも寄与することができないかと定例会で話し合われました。

そして、「かかしコンテスト」をとおして、衰退する農業について子どもたちから大人まで、多くの人に考えてもらう地域イベントとして開催することになりました。

当初は、何も分らないままに始めましたが、回を重ねるうちに反響が大きくなり、2回目からは「かかし祭り」を取り入れて、「かかしコンテスト」「かかし祭り」の形が出来上がっていききました。

4回目を迎えたこの度も、多くの方々に出展していただき、にぎやかな内容となりました。

作品を見ていると、制作に関わった多くの方々の顔を思い浮かべることができ、その状況が作品に表れて、ほのほのとした気分になります。

これまで、大勢の皆様のご協力によって開催することができたことを感謝するとともに、これからも周辺の地域の皆様をも巻き込んで開催できればと願っています。



第4回かかしコンテストを振り返って

うつくしい里部会長 蔵本久美

ここ県主に広がる美しい田園風景の中心に今年も 79 組のかかしが並びました。第4回目のかかしコンテストです。

一面緑の中に並ぶかかしたちは毎年レベルアップを続けています。今年も介護施設やサロンからの応募も増え、施設では利用者さんと一緒に思い出話をもとに工夫を凝らしながらの制作は本当に充実した時間でしたという声、サロンからは、制作中本当に楽しかった！普段の生活であまり会話することが少ないお年寄りの方が、かかしに語りかけながら作っているところなどはビデオに残しておきたいほど微笑ましかったです！という声も聞きました。

テーマ「農業」に沿って物語のあるもの、会話のあるもの、願いのあるものとそれぞれ個性あふれる工夫いっぱい作品ばかりでした。

期間中、会場に停まっている車の数が、今年も成功ですよ！と語ってくれているようでした。

何度か台風の心配もありましたが、50日間風雨に耐えたかかしたちが作者のもとに帰る日「かかし祭り」を10月23日に開催しました。祭りとしては3回目ですがまだまだ手探り状態の中、多くの方々の協力のもと来場者も多く盛大に行えたことは感謝の一言です。釜戸で炊いた御飯を美味しくそうにほうばる子どもたち、サロンのメンバー全員で表彰式に参加し、かかしと一緒に満面の笑みでの写真撮影は素敵でした。入賞作品は一般の部9点、今年も福山ゴム様のご好意で福山ゴム賞4点、かい君特別賞（子どもの部）5点の合計18点でした。沢山の力作を見るともっともっと賞の数を増やしてあげたいと思います。

作者のもとに帰ったかかしたちは地元にとって通る人に癒しを与えたり、鳥や獣を追い払う本来の仕事に携わったり、今でも頑張ってくれています。開催までには色々大変な事もありますが、皆様の喜んでくださる顔や声を励みに今後も続けて行きたいと思います。

たくさんの方々のお力添え本当にありがとうございました。



ガンバル地域の第4回「かかしコンテスト」開催要項

- 1 主催 あがた 県の里まちづくり推進協議会（うつくしい里部会・みのりの里部会）
- 2 後援 あがためし 県主公民館
- 3 テーマ ー農業ー
- 4 趣旨 「かかし」は、昔懐かしい「ふるさと」を思い起こさせます。そして、心を癒す「ふるさと」の原風景があります。
農業を取り巻く環境は、県主地区に限らず、農業を守り続けてきた先人の苦労の上に成り立っており、今を生きる私たちは先人が守ってきた農業を後世に伝えていく義務があります。しかし、近年は大きく変貌した経済活動の影響で、農業は衰退の一途をたどっています。今、私たちにできることは何でしょうか。地域の皆さんが「知恵と」と「アイデア」を結集して、これまで以上の努力をしていかなければならないものと考えます。この事業は、「かかし」づくりをとおして大人はもちろんのこと、次代を担う子どもたちとともに地域の農業の将来を考え、取り組みの中で人々の交流を図ることを主眼とします。
- 5 製作基準
 - ・ コンテストの趣旨に沿った製作内容とし、公序良俗に反するものでないこと。
 - ・ 形状は横2m・縦2m・奥行2m以内、重量20kg以内とすること。
 - ・ 「ふるさとかかし」の製作基準によるものでないこと。
 - ・ *ふるさとかかしとは…現在県主地区内に常設展示されているもの、詳しくはお問い合わせください。
 - ・ マネキンの頭部や手足・胴体を使用しないものであること。
 - ・ 作品は、一定期間露天に展示するため、相応の材質を考慮すること。
 - ・ 作品に付属する材料使用は可能とする。（くわ、鎌、帽子など）
- 6 審査 審査員による審査結果により賞を決定し10月16日かかしに掲示します。
- 7 審査基準 審査員は、次の基準によって公平に審査を行うこと。
 - ・ 製作基準に抵触しないものであること。
 - ・ コンテストの趣旨にどれだけ近い作品であるか
 - ・ 製作方法。
 - ・ 見る者にアピールする作品になっているか
- 8 表彰 審査結果に基づき、平成28年10月23日開催の「かかし祭り」会場で表彰します。（入賞作品は、審査結果を公表します。）
- 9 賞品

最優秀賞	1本	（県の里産新米・玄米	60Kg）
優秀賞	2本	（県の里産新米・玄米	30Kg）
特別賞	1本	（県の里産新米・玄米	10Kg）
佳作	5本	（県の里産新米・白米	5Kg）
参加賞		（県の里産新米・白米	1Kg）
子どもの部	5本	（トロフィー及び賞品）	

 ※ 賞品は「かかし祭り」会場で進呈します。
- 10 作品の持ち込み 平成28年9月3日（土）午後1時～5時
4日（日）午前9時～12時
県主公民館分室へ持参すること。作品に対する思いをコメント用紙に記入し、同時に提出すること。（コメント用紙は、展示作品に掲示する。）
- 11 作品の返却 平成28年10月23日（日）かかし祭り終了後、出品者自ら持ち帰ること。
- 12 連絡先 蔵本 090-8713-2089 岡田 090-7129-3541 県主公民館 62-7812





第4回 かかしコンテスト

開催期間：平成28年9月4日(日)～10月23日(日)

作品募集内容 ※申し込みをされた方に詳しい要項をお渡しします。

- テーマ：農業
- 参加方法：申込みは事務局へ問合せください。
- 応募締切日：2016年8月31日
- 賞品：
 - 最優秀賞……1本 (県の里産新米・玄米 60kg)
 - 優秀賞……2本 (県の里産新米・玄米 30kg)
 - 特別賞……1本 (県の里産新米・白米 10kg)
 - 佳作……5本 (県の里産新米・白米 5kg)
 - 参加賞…… (県の里産新米・白米 1kg)
 - 子ども部…5本 (トロフィー及び賞品)

第3回 かかし祭り(かかしコンテスト表彰式)

日時：平成28年10月23日(日) 午前9時～午後2時

場所：県主公民館及び県主小学校



2016

コンテスト作品募集

かかしコンテスト開催

県の里まちづくり推進協議会 かかしコンテスト事務局 ▶うつくしい里部会長 蔵本久美【電話 090-8713-2089】
 応募・問合せ先▶県主公民館 井原市門田町714 電話・FAX 0866-62-7812 ▶みのりの里部会長 蔵本哲治【電話 090-7125-7290】





1 小田川荘 (芳井)



2 折口サロン隣組 (大江)



3 井原子どもサロン (井原)



4 県主小学校



5 小規模多機能ホームこよし (高屋)



6 青野いきいきサロンたんぼぼの会 (青野)



7 大谷サロンみのり会 (門田)



8 長寿の里 (下出部)



9 ラスパみずき (笹賀)



10 サントピア (上出部)



11 サンライズ (上出部)



12 偕楽園 (上出部)



13 さくらデイサービス子守唄の里高屋 (高屋)



14 エスポアール (笠岡)



15 グループホームいずえ楽寿 (笹賀)



16 岡崎知佐子さん (高屋)



17 ケアハウス 四季が丘 (上出部)



18 ドルフィン岩倉 (岩倉)



19 ケアハウスきこのセイモン (西方)



20 小田川荘 (芳井)

テーマ・出展者の思い

- 1 【おおきなごいっばい】
田んぼと畑をして今日も大収穫。川で冷やしたスイカをお土産に家族の待つ家に。そっとかぶった帽子の下には、日焼けしたほほと鼻が浮かんできませんか?昔なつかしい夏の夕ぐれが…!
- 2 【鎌を担いだ金太郎】
♪くわをかついだ金太郎〜くまにまたがり〜はたけの〜稽古〜ハッケヨイ…がんばるぞ♪『昨年の金次郎カカシの弟の金次郎です。兄弟で農業を頑張っています!紅いハラマキ…紅フンドシ…素敵でしょう!!』
- 3 【コジランが現る! 牛んがならぬコジランが】
むかし農作業には、牛がトラクターの役割を果たしていました。稲を刈り取った田んぼを牛に「牛鎌(うしんが)」を引かせ掘り起こしておったそう。そこに堆肥を入れて、田んぼの土つくりをしておったんじやと。「井原のまちをよくするしくみ」赤羽根隊員は「福祉の風土をつくる」思いでコジラと共に土つくりに励みます。
- 4 【心をつなぐ! 農業をつなぐ! 伝統をつなぐ!】
今年のリオオリンピック陸上男子400mリレーでは、史上初の銀メダルという快挙でした。この仲間を信頼して心をつなぐ大切さを県主の子どもたちと地域の方々とともにさらに気づき上げていけたらと思って作りました。 県主小学校
- 5 【「池田米子」と愛犬「コム」】
井原とお米を愛して80年。「おら、毎日コムと一緒に田んぼに行くんじや。」
- 6 【昭和の収穫風景】
おばあちゃん「今年は豊作じゃあ重かる〜。」おじいさん「ほんと、よ〜とれたなあ〜重いわあ〜。」おばあさん「うしろから押したげらあ〜。」孫(女の子)「わたしも押したげら〜。」おじいさん「ありがとう〜。楽になったよ〜。助かるよ〜。」孫(女の子)「お兄ちゃんも降りて押してえなあ〜」孫(男の子)「ちょっと待って、おじいちゃんの帽子にトンボが止まっているから採ってからじゃ〜」
- 7 【子育ても農業も協同作業】
今流行のイクメンをテーマにしました。皆で古着や古新聞を持ち寄り、色々知恵を出し合いながらワイワイガヤガヤもう賞品のお米をもらった気分で盛り上がりました。
- 8 【田んぼ守る「長太郎」】
私達「長寿の里」では、のぼりに願いを書きました。「今年もおいしいお米が食べられます様に…」と思いを入れて。日本一、岡山一にならないにいても井原一には…と思いつながら、みんなで工夫をしながら作ってみました。体のバランスを取ることが難しい様でした。みんなで意見を出し合い「あ〜でもない」「こ〜でもない」と言いながら作っている姿は童心に戻った様でした。
- 9 【汗水垂らして】
昨年に続き2回目の出品です。機械が増え便利になった稲刈りも、昔は一家総出で作業をしました。
- 10 【収穫の喜び】
昔なつかしい「ハーゴ」にいっぱい野菜が収穫できま

した。わたしも、ぼくもいっぱい手伝いました。じいちゃん、おばあちゃんも喜んでます。

ディサービスセンター・サントピア

- 11 【サンライズミニオン 収穫祭】
ディサービスセンター サンライズ職員一同でつくりあげた“ミニオン”です。野菜は利用者様の手作りです。立派な野菜が採れました。
- 12 【しゃもじちゃん】
お米を楽しく美味しく食べて欲して偕楽園のおじいちゃん、おばあちゃん、職員とが、一致団結して一生懸命作りしました。米といったらしゃもじ!!!インパクトのある大きなしゃもじは手作りです。周りの野菜もおにぎりも米粒も1つ1つ手作りです。ぜひ一票しゃもじちゃんに入れてね〜。
- 13 【田んぼへGO】
県主の田んぼに、さとしとピカチュウがよく来るそう。電気ポケモンピカチュウが現れるとふっくらもちもちおいしいお米が出来るそう。近所の農家の牛のおじいさん「もわら」までおいしいと太鼓判。日本一おいしいお米が出来る県主の田んぼにピカチュウをさがしに来てね。
さくらディサービス 子守唄の里高屋
- 14 【孫とぶどうの収穫にきました】
ちょっとこらでひとやすみ!!今年も甘いぶどうがたくさんできました。 サービスハウスえすぼ
- 15 【ペン&りゅうちえるの今どき作業】
初めてかかしを作りました。作り方のアドバイスを元にみんなで意見を出し合い、材料を持ち寄って少しずつ作業しました。スタッフのチームワークで思いの込められた作品に仕上がりました。楽しげな2人の表情にご注目を…!
- 16 【ばばばあちゃ】
新米でつくるおにぎりはおいしいねえ。みんなで食べると幸せだ。ほら、あんたも一緒にどうかね。
- 17 【日本の父 磯野波平さん】
懐かしくも親しみのある日本を代表する父磯野波平さん。ふるさとで家族全員食卓を囲みおいしいご飯を食べる風景を思い出して頂ければと思います。
- 18 【生きる農作物】
農業界のゆるキャラを目指して、入居者のみな様にも協力して頂きながら作成しました。このかかしを見て「農業の大切さ」「食物の大切さ」を少しでも考えてもらえればうれしく思います。
- 19 【草取り】
野菜作りは草取りが大変!! 今日孫と一緒にじゃけえ頑張れるぞ。大根・ほうれん草おおきなあ〜れ!!
- 20 【おうえんカーブ!!】
だって気になるじゃない。畑の中でラジオを聞きながら、がんばって応援している。わたしは畑仕事好きだけど、野球中継が始まるとそうまずカーブカーブカーブ広島、広島カーブ、空を泳げと天もまた胸を開く、今日のこの時を確かに戦、うれしい畑からの声援が届き、優勝、宮島さんの神主がおみくじ引いて申すには、今日のカーブは 勝ち勝ち勝ち勝ちバンザーイ バンザーイ



21 松本蒼士さん (大江)



22 松本さくらさん(大江)



23 松本華果さん (大江)



24 松本彩花さん (大江)



25 宮原裕介さん (大江)



26 岡本高明さん (大江)



27 赤城直佳さん (笠岡)



28 赤城友治さん (笠岡)



29 原田茂子さん (笠岡)



30 きのこ 老人保健施設 (笠岡)



31 木之子保育園(木之子)



32 渡辺晃成さん (出部)



33 塩飽麻緒さん (大江)



34 萩原多絵さん (矢掛)



35 杉本 愛さん (木之子)



36 佐藤和代さん (芳井)





37 吉仲恭子さん (門田)



38 石部恵美さん (下稲木)



39 蔵本精子さん (門田)



40 塩飽ゆうとさん (大江)

テーマ・出展者の思い

21【たんぼぼをまもる】

てっぼうで、とりをびっくりさせるため。どうぶつから、やさいかか…を、まもりたい。しろいごはんが、おいしいから…おこめを、まもりたい。そんな…きもちで、このかかしをつくりました。

22【白ごはん大好き!】

白ごはんのおにぎりを見て、おなかいっぱい! 『たべたい!!』と、思ったから…。

23【おいしそうなのが、できたなあ〜】

じぶんのいえでとれたいろんなやさいを、いつもおいしそうに、みている…おかあさんのかかしを、つくった。

24【作物を鳥獣から守るおばあちゃん】

作物を鳥獣にあらされないように、モサモサのかみをつくった。おいしいお米などを…守りたいから!キラキラひかっているテープを手につけて、鳥獣から作物などを守りたい!

25【いねかり じじい】

いねかりをしている「じじい」のことを思いながら…作りました。おいしい〜お米ができるといいなあ〜!

26【スズメをおいはらうおじさん】

てっぼうの音で、スズメや動物をおいはらうカカシを作りました。おいしいお米や、おいしい野菜が…いっぱいできると、いいなあ〜!

27【海外協力隊 Halo】

私はアメリカからやって来ました。カカシコンテストの期間はここにいます。お米がとてもおいしいです!

28【ハイブリッド】

ヒマワリとトウモロコシのハイブリッド

29【スズメとわけあい】

おいしい物はみんな好き。仲良くわけあって食べよう!!

30【おばあちゃんの ねこ車大好き】

幼い頃畑に行く時ねこ車に乗りたくて時には泣いて、おばあちゃんを困らせたりした思い出を作品にしました。作っている時ディケアの利用者さんもこの子は「かわいいいな〜」と喜んで作品を触ったりして共に作ってくれました。

31【キュアマジカル】

今年は、子ども達の大好きなプリキュアのかかしを作りました。きのこ保育園のこぐまさん25名、力を合わせて、かわいい、かかしが完成しました。じゅもんをとなくて“キュアアップラパバ”

32【お米の力でホームランバットくん】

太陽の恵みをいっぱいうけたお米を食べて、このバットを振れば、ホームランまちがいなし!!いつかうつぞ、ホームラン!それまでは、お米を食べて日々練習! このかかし、バットに見えるかな??

33【スイカを食べる白クマ】

ごはん大好き、しゃけのおにぎり最高 ここまで大きくなったよ

34【米地藏】

むかしー むかし あるところにお米のだ〜いすきな お地藏さまがいました。

35【米どろぼう ねず吉】

お米、いただいていきまちゅ ねず吉

36【はやくおおきな〜れ!】

みんなで いるだけで ふんわり幸せ! はやく 大きくな〜れ!

37【花より お米】

花婿募集中! しあわせの黄色いドレスでおもてなし っしょにやろうや! 明るい県主を 守ろうよー。お米もおいしいでー。県主はええとこじゃ、えーとこじゃ…たぶん

38【熊本からの応援団】

がんばれ! 九州 スズメやイノシシに負けなで農業 楽しもうで! がんばれ県主 豊作祈ります。

39【花友だち】

ある日の散歩途中での会話です。「持つとるひまわりも えーけど 畑のあの花えーなあ。何ゆうん?」「名前はわからんけーど友だちに、もろうたんよ 私も好きなんよー。」「どがんして増やすんかなー。種?さし木?宿根? しっかり増やして私にも分けてーよー。楽しみにしてるでー。」

40【きょうりゅうのとかげ】

うめぼしはきらいだ さんかくなのりのおにぎり大好きです あさはにぎりめしでがっこうだ



41 鳥越夢純さん



42 種川ほのかさん



43 細川ひろきさん



44 ぼうのだいちさん



45 生駒千尋さん



46 福島麻亜沙さん



47 鳥越心菜さん



48 森本まいかさん



49 森谷あいりさん



50 森谷璃央さん



51 ふじわらかえでさん



52 ふじもとけいとさん



53 岡田七海さん



54 ふじいたくまるさん



55 蔵本祐二さん



56 生駒さわさん



57 山本ことねさん



58 岡田哩空さん



59 岡田志歩さん



60 ふじいことあさん

テーマ・出展者の思い

41 【おにぎりをもった女の子】

おにぎりを食べているように作りました。まあさんのかかしと姉妹です。

42 【おにぎりをもったスヌーピー】

おにぎりを持ち服を着ているスヌーピーにしました。服を決めるのがとても大変だったけどなるべく似ている服を着せました。わたしはスヌーピーを作るのをがんばったから田んぼや畑に立ったときはおいしいお米やおいしい野菜が作れるように田んぼや畑を守ってね。

43 【ピカチュウ】

みんなのおこめをまもるピカ

44 【じえいたいいん】

「おにぎりつくってください」じしんのあったところにおにぎりをはこんでいからね

45 【農業している女の子】

このかかしみたいに農業をがんばってほしいと思います。おいしいお米と野菜を作ってください。

46 【スイカを持った女の子】

農作業して、休んだ時にスイカを食べた女の子をイメージして作りました。ゆあちゃんと、姉妹です。わたしは妹です。じゃんけんをして決めました。

47 【やさいをもった女の子】

女の子のかみのけがむずかしかったです。おやさいはもらえないけどおこめは、もらえるよ!!

48 【スヌーピー】

しろいぬので作りました。しんぶんしをつめるのがたいへんでした。おにぎりをもっています。みみやはなは、ホットポンドではりました。

49 【おにぎりをもったおんなのこ】

てがむずかしかったです。あがたぬしのお米はおいしいよ!

50 【女の子2人】

むずかしかったけどぜんぶがんばった。

51 【人】

人をつくりました。またつくりたいです。ふくをきせるのがむずかしかったです。

52 【ナマズ】

おいしそうにおにぎりをたべているナマズ

53 【目だまおやじ】

目がむずかしかった きることとはることがむずかしかった。

54 【さむらい】

おにぎりを食べているさむらい。おにぎりたべてたたかうぞ!

55 【ふなっしー】

みんな、農業がんばるなっしー おいしい米作るなっしー

56 【うさぎ】

めとかくちをかくところがむずかしかったです。うでとあしをつるときちょっとむずかしかったです。かかしがんばれ

57 【うさぎが花をつんでいるところ】

うさぎが花をもっています。いろいろな花がさいてほしいなと思います。はやくさいてほしいなと思います。

58 【ジャンボタニシを食べちゃうぞ!】

今、県主にたくさんのジャンボタニシがいます。田んぼのヒガイをボクが守るぞ ナマズのボクより

59 【ポインコ】

ポインコのキーホルダーはもらえませんが、お米はもらえますよ みなさん参加してね!

60 【白いねこ】

ねこだってスズメはおいはらえるぞー



61 岡田佳代さん (門田)



62 三宅賢太郎さん(福山)



63 西田豊治さん (西江原)



64 蔵本友紀さん (門田)



65 矢掛屋 (矢掛)



66 笠岡盛り上げ隊 (笠岡)



67 森下美佐恵さん(門田)



68 藤井しゅんすけさん



69 廣田文子さん (門田)



70 水野友里子さん (井原)



71 高橋睦子さん (笠岡)



72 仁科正恵さん (笠岡)



73 遠藤里江子さん (笠岡)



74 北川こうしろうさん



75 高槻聖子さん (門田)
園未明子さん (西方)



76 岡田 忍さん (門田)



77 廣澤はるかさん(木之子)



78 廣澤あさひさん
廣澤こうしろうさん(木之子)



79 藤井乙葉さん

テーマ・出展者の思い

61【県の里でGo!】

県の里にポケモンがあらわれた!お米を守るポケモンか?! ※田んぼの中に立ち入ったのバトルは、県主の住民とのリアルバトルになる事がありますので、ご遠慮下さい。

62【僕の名前は「県(あが)タヌキ」のポンタ】

「かかしコンテスト」をやっているから出てきたよ!!
僕は、みんなが幸福に暮らしているのを見ているのが大好きなんだ!!! まちづくりで造った、焼酎「里の夢」が大好きなんだよ!!!! 向こう三軒両隣、赤ちゃんから大人まで、子どもやお年寄りもみんな仲良く暮らしてね!!!!!!

63【舌切られスズメ】

むかーし むかしのお話じゃ! あるところに県主の美味しいお米をたべておばあさんに舌を切られたスズメがおったそうじゃ 舌を切られても 美味しいお米の味が忘れられなかったそうじゃ!

64【こめさん】

ボク、お米の国から来た こめさんです。美味しいお米ができるようにいつも見守っています。

65【いらっしゃいませ】

古民家をリノベーションしたホテル、矢掛屋にぜひ、お越しくださいませ。

66【いただきます!!～食に感謝～】

笠岡盛り上げ隊名物「情熱炭火焼き鳥」をイメージして作りました。農家の方が一生懸命作られたお米を食べる鳥に対してのメッセージ!! お米も焼き鳥も美味しく「いただきます」感謝。

67【人仕事のあとの一杯はサイコーじゃ】

わしゃ今年もええいも焼酎「里の夢」ができるのが楽しみなんよ。労働のあとは焼酎もビールもサイコーよ。ビールは糖質0がええで～ 腹が出っぱるといけんけえの～ へへ

68【クレヨンしんちゃん】

しんちゃんにまけないくらいあがたぬしの子もげんきだぞ!

69【豊作】

「今年もええ米が出来とるな一県主の米は美味しいけえ・・・お父さんは、おかわりするんでー!米は買ようーるんじゃけど!! スズメも喜んで美味しいようるがー!!」「来年もええ米をたのみますよ!!」

70【きょうだい】

姉弟の畑の見守り!

71【オリンピック】

東京オリンピックにも出たいかな?うふっ!

72【わたし!】

労働のあとの一杯は最高!今日も1日元気に笑顔でガンバロー!!

73【カラスの勝手でしょ】

カンタ君が皆の食べ物を狙っています。農家の皆も豊作カンタ君は宝作。

74【くろき】

おこめをたいせつにしたい。カラスをつかって、ちがうとりをやっつけたい。

75【農業の神様に感謝の気持ちを込めて】

フラダンスは神様、自然への感謝の気持ちと祈りを伝える手段として生まれました。県主の神様、自然に感謝の気持ちを込め、農業が衰退しないことを祈りながら。友達との思い出のフラダンスを踊りたいと思います。

76【子育て中】

稲刈り中は忙しい!忙しい!はよーのんでー はよーのんでー おっぱい母さんより

77【くまのプーさん!井原の美味しい水大好き】

ハチミツ大好き プーさん だ・け・ど… 井原の美味しい水も大好き

78【ふなっしー こめを作る】

オコメをつくるなっしー ふなっしー なっしー カラスをおいだした なっしー!やったー!!

79【くまモン】

熊本がんばれ!! 県主から応援しています。

9月5日

▶今年もまっています。かかしコンテスト!!スタッフの皆様の見守りで、かかしさんたちが稲の番のお役ができています。また、地域の人たち、かぞくや、友人と何度もかかしさんたちの応援に来ますね。おわる頃に咲くコスモスも素敵です。まちどおしー

9月7日

▶今年もかかしの季節が来ました。毎年来ていますが、みなさんとても上手に作っていると思います。いつも感心しています。来年は子どもと一緒に作ってみたいです。県主が盛り上げてくれることを祈っています。

9月8日

▶力作あり、頑張っている様子がよくわかって良かったです。来年、エントリーしてみようかと思えます。友達にも見に来るように話しました。応援しています。頑張ってください。

9月9日

▶「北九州から来ました」という方に会いました。子どもや孫に見せたいので写真をいっぱい撮って帰られました。今日エントリーしたかかしが全員そろいました。皆様のおかげです。感謝感謝!スタッフの1人より

9月10日

▶母・父・姉・私・子供2人の6人で来ました。上の子供が驚くほどのクオリティーの高さで、楽しかったです。いっぱい撮影させてもらい、大満足です。また次も是非来ます。このたくさんのかかしを作ってくれた皆様、お疲れ様です。そしてありがとうございます。

▶きこ保育園に通っている子供が作ったので、一緒に見にきました。いつも会社から見えていて気になっていました。想像以上にスゴかったです。

9月11日

▶皆さんのアイデアいっぱいの作品ばかり。かかしの表情や、しぐさにポイントありかと思えました。昔ながらの家族みんなの協同作業は農業の基本でした。楽しく拝見させて頂きました。有難うございました。お世話される皆様にも感謝です。

▶今年も力作がたくさんあり、楽しませてもらいました。私も子育てに一段落したらいつか出品したいと思えます。ありがとうございました。

9月12日

▶今年も素晴らしい作品を見せて頂きありがとうございました。受付の人がおられなかったのが少しさみしく思いました。

▶雨がしぶしぶふっていたが、かかしたちは雨の中頑張って立っているのを見て大変うれしく思いました。また来年も来てみたいと思えました。有難うございました。

9月15日

▶子ども連れで見に来たのは今回すでに4回目。期間中あと何回来ることになるかな?年々上手くなられていて素晴らしいです。子どもがもう少し大きくなったら一緒に作りたいと思えます。

9月17日

▶今年も参加する予定だったのですが、準備ができておらず作れませんでした。来年は参加できるようにがんばるぞ!

9月18日

▶毎年見に来ていました。今年も”頑張って”出品してみました。多いのにびっくりです。楽しんで見て帰ります。

9月19日

▶初めて見に来ました。かかしを超えたオブジェですね。夕方見るとまた違った感じがするのでしょうか。間違ってもすれ違う時にあいさつをしまいそうです。

▶初めてきました。このようなイベントが行われていることも初めて知りました。井原ぶどうを買いにいくのネットで調べていて見つけました。これからも継続してこのイベントが続いていくことを願っています。

▶お世話される人も大変でしょうが良いアイデアだと思います。これからも頑張ってください。

9月22日

▶毎年見に来るの楽しみにしています。皆さん年々上達されて…

▶去年知りました。今年は92歳の兄をつれて来ました。大感激です。24日には友達10人程とまた来ます。来年も楽しみにしています。

9月23日

▶今年で4回目の出品をさせて頂きました。毎年楽しく参加しています。皆さんの力作に感激しています。今年には特に表情豊かなものが多いように思えます。かわいかった!!

▶今年初めてかかし祭りを知り見に来ました。どの作品も心が和らぐ表情にいやされました。福山から見に来て良かったです。

9月24日

▶年々皆さんうでを上げておられるなど感じます。今年も自信作での出品ですが、皆さんの作られたかかしの表情やアイデアを拝見しまだまだなあと感じています。

9月25日

▶どれも皆様方の熱のこもった愛情をもって製作されたことが伝わります。見に来て良かったです。大雨の中、風の中に自分を選んでくれる様に祈っている気持ちがまたよく私に伝わりました。

▶施設の行事として来ました。利用者様も職員も楽しんで帰りました。

10月1日

▶夜見に来ました。夜に見るかかしはやはり怖かったです。今年もいっぱいあってすごいいいと思えました。

10月2日

▶毎年見に来ています。一番目を引いたのはたぬきです。みなさんが頑張っている芋作り、焼酎作りの力強さも感じました。34番のおじぞうさん見たら急ににおにぎりが食べたくくなりました。今日の昼食はおにぎりつくりまーす。おじぞうさんのニコッとした顔をして食べたいと思えます。

▶今の時期、毎年訪れて立派な作品に驚きました。来年も来ます。また作品を楽しみに来ます。

▶投票した人にも何かちょっとしたプレゼントがあればうれしい!!

10月3日

▶64番のゆるキャラみたいなゆるい感じサイコーです。キーホルダーにしたいです。12番のしゃもじもいいと思えます。利用者さんと見学に来ました。喜んで見てました。

10月4日

▶今年もいろいろ工夫されて良く出来ていました。楽しんで見せてもらいました。

▶今日も来てしまいました。楽しい気持ちにさせてもらいます。

10月6日

▶1体1体すばらしい。点数のつけようがなく楽しませて戴きました。お疲れ様です。ありがとう。

▶2番の金太郎がとても金太郎感がでていました。家族を作っていた人がすごかった。とても面白くて次は作ってみたいです。また来ます。

10月13日

▶私、70何歳になりましたが、かかしがたくさん、いろいろ造られているのを初めて見せていただきました。皆様本当にいいに上手に出来ています。ありがとうございました。また来年も楽しみにしています。よろしく。5番のおばあさま愛犬と米が一番目にとまりました!!

▶晴天ですので8名で来ましたが投票用紙が無いので別の紙に投票しました。早く用紙を準備して下さい。

10月14日

▶初めて見に来ました。皆さんとても上手に作られていてびっくりしました。子供もとても喜んでいました。

▶6番と14番が良かったです。楽しかった。60~70才女性3人

10月15日

▶投票用紙がないので残念です。また来ます。役員の皆様お世話になります。ありがとうございました。

▶投票用紙がなくなっていました。どれも皆良く出来ていて良かったです。稲刈りをしに来ましたが渡れたのでかかしを見てまた頑張ります。

10月16日

▶たぬきのかかしが一番素敵。多くの案山子とコスモスにユーモアと優しさにいやされました。皆さんの力作が見れば大変われしかったです。いつまでも続けて下さい。

10月18日

▶リアルな感じ。アイデアが沢山つまった「かかし」で盛り上がりました。

10月20日

▶感心しました。多くの方の理解と協力の賜物です。なかなか出来る事ではありません。楽しく見せていただきました。ありがとうございました。

10月23日

▶作るのが大変だったですね。展示するのも休みのところがあって。大変助かりました。一障害者88才帰ってプリントするのが楽しみです。

▶いろんなかかしがありました。知っているかかしがたくさんありました。すわっているかかし、自転車に乗っているかかしがとてもリアルに出来ていてびっくりしました。

2016年 第3回 かかし祭り



県の里まちづくり推進協議会の Facebook ページはこちらから



2016年 10月23日(日)

■時間... 9時から14時
■場所... 井原市門田町県主小学校

かかしコンテスト表彰式

テント村 釜炊きご飯・猪汁・おでん・ボン菓子・いか焼き・地元野菜
アイスクリーム・フランクフルト・こけ玉・手作りマルシェ
和菓子・フリーマーケット村



かかしまつり




主催：県の里まちづくり推進協議会

■共催：対龍市場・櫻の杜塾・県主タイヨース・jamur(ジャムール)

■後援：県主公民館・県主地区自治連合協議会





「かかしたち」はどれも力作ばかりで、審査に苦勞したと聞き、審査員の皆様にはお手数をおかけしたと感じております。ありがとうございました。
出展していただいた児童クラブの子どもたちや一般で出展していただいた方々、展示会場・駐車場を快く貸していただいた地主の方、審査員の方々、
周辺の耕作者の方々、更に終始協力していただいた多くの皆さんの思いの中で、無事「かかしコンテスト」を終了することができて、今は感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

県の里まちづくり推進協議会

かかしコンテスト事務局 岡山県井原市門田町 714 問い合わせ先：電話 0866-62-7812

かかしコンテスト運営／うつくしい里部会・みのりの里部会 発行・編集／広報委員会